

計画事業番号	00079	事務事業名	障がい者等交通費助成事業	担当部署	保健福祉部福祉課	電話	2142
--------	-------	-------	--------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市障がい者等に対する交通費助成要綱			
事務事業開始年度	平成2年度		個別計画等	北広島市障がい福祉計画(平成27年度～平成29年度)			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章) 支えあい健やかに暮らせるまち	
	(第 4 節) 障がい福祉の充実	
	(施策 2) 社会参加の促進	
2 対象	重度心身障がい者・児等	
3 目的と内容	重度障がい者の外出支援と負担軽減を図るため、タクシー利用料または自動車燃料費を助成する。 【前回推進計画からの変更点】 変更なし	
4 実施内容 (手 段)	2 8 年度 まで	タクシー利用券(年額12,000円分)または、自動車燃料券(年額9,000円分)を交付対象者の選択により交付。 札幌ハイヤー事業協同組合、北広島市福祉有償運送事業者、札幌地方石油業協同組合加盟の給油所などで使用可。また、北広島市移送サービスの利用時にも使用を可としている。
	2 9 年度	昨年度と同様にタクシー利用券(年額12,000円分)または、自動車燃料券(年額9,000円分)を交付対象者の選択により交付。 札幌ハイヤー事業協同組合、北広島市福祉有償運送事業者、札幌地方石油業協同組合加盟の給油所などで使用可。また、北広島市移送サービスの利用時にも使用を可としている。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
タクシー券または自動車燃料券を交付	タクシー券または自動車燃料券を交付 (タクシー利用券 970人、 自動車燃料券 656人)	タクシー券または自動車燃料券を交付	タクシー券または自動車燃料券を交付	タクシー券または自動車燃料券を交付	タクシー券または自動車燃料券を交付	タクシー券または自動車燃料券を交付	タクシー券または自動車燃料券を交付

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	重度の障がい者の地域生活・社会参加を経済面から支える事業であり、継続してサービスを提供する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			14,096		14,366		16,807		18,184	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	14,096		14,366		16,807		18,184	
		一般財源	0		0		0		0	
	① 合計	14,096		14,366		16,807		18,184		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	
総事業費①+④			15,356		15,626		18,067		19,444	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
活動指標	①対象者数	目標値	1,770		1770		1770		1770	
		実績値	1,688							
	②給付者総数	目標値	1,668		1673		1682		1692	
		実績値	1,626							
③給付者数(タクシー)	目標値	1,058		1061		1067		1074		
	実績値	970								
④給付者数(自動車燃料)	目標値	610		612		615		618		
	実績値	656								
成果指標	①	目標値								
	【指標の定義(算式等)】	実績値								
	②	目標値								
【指標の定義(算式等)】	実績値									
③	目標値									
【指標の定義(算式等)】	実績値									

【評価項目】

チェック項目		評点	コメント
妥当性	・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	日常生活における交通費を支給し、重度の障がい児・者等の活動の幅を広げるものである。
達成度	・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	通院や買い物など外出支援につながり、社会参加への促進が図られる。経済面の直接的な支援でもある為、対象者の関心も高い。
成果向上	・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	交付枚数の増、対象者の拡大などの成果向上は考えられるが、経費の増加が予想される。
経済性	・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	コストの削減はチケット枚数を減らすことにつながり、対象者への成果の低下につながることから、削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けあり <input type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------